

一番大好きな妹の笑顔

3年 まきし るか

きのう、パパがへんがおをして、妹が大わらいしていることに気づいて、わたしもや
って、妹をわらわせてみたいと思いました。

わたしのかおを妹のかおに近づけて目を合わせて、へんなかおをしてみたら、
「あははっ、いひひひ。」

と、妹が言いました。

まだ、妹は生まれて八ヶ月で、おしゃべりはできないけれど、わたしには赤ちゃん語
がわかりました。

妹は、

「おもしろい！」

と、言っているのです。

また、わたしは、ほかにも妹の言っていることが、顔のひょうしょうからわかります。

わたしは、妹の笑顔が一番大好きです。妹は、わらうと本当にすてきです。

(沖縄タイムス 5月18日掲載)



友達の優しさ

5年 名嘉眞しずく

「しずくさん、サーブ上手になったね。」

と、友達が声をかけてくれました。

私は、前よりも少しサーブを打つことに自信をもつことができました。

最初のソフトバレーボールの授業の時は、サーブができないので、両手で上からなげ
ていれていました

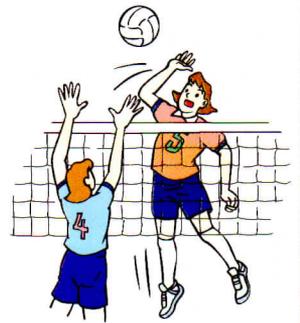
試合の前の練習の時間にサーブの練習をしました。私は、一人一人順番よく練習をす
るのだと思っていたら、もあさんと将吾さんが、

「しずくさんが、サーブ苦手みたいだから、たくさんやらせてあげようよ。」

と、サーブを打つのを私にゆずってくれました。とてもうれしくて、このチームでよか
ったと心から思いました。サーブが上手になったのもそのおかげだと思っています。

次の試合でも、チームワークを生かして、楽しくプレーできるようにがんばります。

(琉球新報 5月26日掲載)



新しい家へひっこしじゅんぴ

3年 なかま かずと

日曜日に、あたらしいお家へのひっこしじゅんぴをしました。

ぼくは、おかあさんといっしょに、きれいな家にもつを運びました。つくえやいす、
たんすをもっていきました。

お家の中のおふろをのぞいてみると、ゆぶねがありました。とてもうれしくなりまし
た。

ベットもテレビもクーラーもでんわもテーブルもいすもコップもあります。

ひっこしにひつようなものがぜんぶそろっています。

にもつをかたづけると、お母さんが

「アパートにはにもつがないから、きょうはここでねようね。」

と、いったので、うれしくなりました。

もっともつにもつをはこんだら、あたらしいお家で、おばあちゃんもいっしょにく
らせます。たのしみです。

(琉球新報 5月27日掲載)



あお虫の世話

3年 みやぎ としき

この休みの日に、ぼくはあお虫の世話をしました。理科の時間にかんさつをしている、
あお虫です。

えさのキャベツをあげるのをわすれないこともたいせつです。でも、一番きつかった
のは、あお虫を飼っている箱にしきつめているティッシュをかえることです。

ティッシュをかえるためには、いったんぜんぶのあお虫を外に出さないといけません。
一ぴきずつかまえて、だすのがたいへんでした。でも、がんばってやりました。

ていねいに、そうじをしていると、新しくさなぎになっているのをみつけてびっくり
しました。

明日、さっそく学校へもって行って、みんなでかんさつをつづけるのがたのしみです。

(琉球新報 5月30日掲載)

